

第Ⅰ部 広島県合同輸血療法委員会の開催について

1 概要

輸血用血液製剤は、善意の献血を原料とするため資源として限られていることと、その適正使用が輸血療法の有効性に大きく寄与することから、常に最新の知見に基づいた適正な使用を推進する必要がある。

このため、広島県では、各医療機関内に設置されている輸血療法委員会が相互に情報交換を図ること等により、県内における輸血療法の標準化を図り更なる適正使用を推進することを目的として、平成23年度に広島県合同輸血療法委員会を設置し、5年目となる今年度も次のとおり第5回会議を開催した。

平成27年度の新しい取組として、前年度からの輸血前後の感染症検査の実施に係る議論の高まりから、「輸血前後の感染症検査の手順書」を作成することとした。

2 開催結果

(1) 役員改選

事務局案のとおり了承された。（幹事の変更：福山市民病院 小野先生→日高先生）

(2) 平成26年度事業の報告及び平成27年度事業の検討

昨年度の事業内容及び今年度の事業計画について、協議し了承を得た。

ア 平成26年度活動報告

- ・平成26年度の事業実施報告（委員会及び研修会）
- ・「輸血療法に関する調査」結果

今回から、医療機関名の公表の同意が得られた回答分について、医療機関名を公表することとした。

- ・医療機関からの相談応需事業の実施（実地相談）

イ 平成27年度事業内容

- ・《新規事業》輸血前後の感染症検査の手順書作成
- ・輸血療法に関する調査
- ・研修会
- ・医療機関からの相談応需事業の実施（実地相談）
- ・厚生労働省研究事業への応募

(2) 「輸血前後の感染症検査の手順書」に係る各医療機関の状況報告及び意見交換

各医療機関の出席委員から、今年度の新規事業である手順書の導入状況を報告していただけ、それを踏まえて、手順書について参加者全体で意見交換を行った。

＜開催概要＞

1 日 時

平成27年6月27日（土） 15時～17時

2 場 所

中四国ブロック血液センター
(広島市中区千田町二丁目5番5号)

3 主 催

広島県、広島県赤十字血液センター

4 議 題

- (1) 役員の選任
- (2) 平成26年度活動報告
(委員会、研修会及び輸血療法に関するアンケート調査 等)
- (3) 平成27年度事業の検討
- (4) 「輸血前後の感染症検査の手順書」に係る各医療機関の状況報告及び意見交換
- (5) その他

5 資 料

次ページ以下に掲載